

## 引用文献

- 麻原きよみ, 大森純子(2005). 欧米における保健師活動の主要なモデル, 目的重視型保健師活動モデルの開発過程とその成果, *看護研究*, 38(6), 19-26.
- 麻原きよみ(2013). 環境に働きかけるナラティブのちから. 鶴若麻理, 麻原きよみ. ナラティブでみる看護倫理—6つのケースで感じるちからを育む, 南江堂: 東京, pp115-118.
- 浅野神奈, 和泉比佐子, 片倉洋子, 波川京子(2009). 市町に勤務する新任保健師の職務満足感とその関連要因の検討—メンタリングの受け止め, 個人的要因および組織的要因に焦点を当てて. *日本地域看護学会誌*, 11(2), 15-24.
- Benner, P. (2001). *From Novice to Expert Excellence and Power in Clinical Nursing Practice 1st edition*. 井部俊子(2012). ベナー看護論—新訳版—初心者から達人へ. 東京都: 医学書院.
- Bigbee, J.L., Otterness, N., Gehrke, P. (2010). Public Health Nursing Competency in a Rural/Frontier State. *Public Health Nursing*, 23(3), 270-276.
- Cusack, L., Gilbert, S., Fereday, J. (2013). Flexibility in Competency-Based Workplace Transition Programs. An Exploratory Study of Community Child and Family Health Nursing, *The Journal of Continuing Education in Nursing*, 44(3), 129-136.
- Dewey, J. (1938). *Experience and education*. 市村尚久訳(2004). 経験と教育, 講談社学術文庫: 東京.
- Duchsher, J.B. (2008). A process of becoming: The stages of new nursing graduate professional role transition. *The Journal of Continuing Education in Nursing*, 39(10), 441-450.
- Dyess, Susan M, PhD, RN, & Sherman, Rose O, EdD, RN, NEA-BC, CNL. (2009). The first year of practice: New graduate nurses' transition and learning needs. *The Journal of Continuing Education in Nursing*, 40(9), 403-10.
- Guo, S. J., Hsu, C.H., Lin, C. J. (2008). A Study of Community Healthcare Competency Among Public Health Nurses. *Journal of Nursing Research*, 16(3), 286-295.
- 鳩野洋子, 鈴木浩子, 真崎直子 (2013). 市町村統括保健師の役割遂行尺度の開発. *日本公衆衛生雑誌*, 60(5), 275-284.
- 星田ゆかり, 岡本玲子 (2013). 自治体保健師の施策化における説明力の向上を目指した学習

- 成果創出型プログラムの実施と効果 A 保健所管轄内中堅期保健師研修会を通して. *日本地域看護学会誌*, 15(3), 51-62.
- 細谷紀子, 雨宮有子, 大光房江, 他 (2014). 市町村における新人保健師現任教育上のニーズ (第2報) —管理的立場からみた現任教育体制の現状と工夫に基づく検討—, *千葉県立保健医療大学紀要*, 5(1), 49-57.
- 舟島なをみ (2013). *看護実践・教育のための測定用具ファイル—開発過程から活用の実際まで—*, 大日本法令印刷: 東京.
- 藤岡完治, 堀喜久子(2002). *看護教育学講座 3.看護教育の方法*, 医学書院: 東京, 27-46.
- 藤田美江, 宮崎美砂子, 石丸美奈 (2013). 行政保健師の現任教育に関する国内文献の検討 研究の実態と研究方法論の特徴に焦点をあてて, *千葉看護学会会誌*, 19(1), 27-34.
- 和泉比佐子, 横溝輝美, 佐伯和子, 他(2005). 中堅指導者の新任者教育に関する継続教育プログラムの評価(第1報) プリセプター役割機能に焦点をあてて, *北海道公衆衛生学雑誌*, 18(2), 135-141.
- 岩本里織, 岡本玲子, 塩見美抄(2008). 「公衆衛生基本活動遂行尺度」の開発と信頼性・妥当性の検証 保健師の全国調査結果から. *日本公衆衛生雑誌*, 55(9), 629-639.
- 金井壽宏, 鈴木竜太.(2013). *日本のキャリア研究—組織人のキャリア・ダイナミクス*, 東京: 白桃書房.
- 河原田まり子, 佐伯和子, 和泉比佐子, 他(2007). リーダーシップ能力の自己評価の変化から見た保健師指導者育成プログラムの効果, *看護総合科学研究会誌* 10(3), 13-24.
- 河村瑞穂, 若杉央, 中嶋寿絵, 他(2008). 富山県における保健師指導者の人材育成能力向上研修の実施と評価, *北陸公衆衛生学会誌*, 34(2), 87-94.
- 小林江里香, 深谷太郎, 原田謙, 村山陽, 高橋知也, 藤原佳典( 2016). 中高年を対象とした地域の子育て支援行動尺度の開発. *日本公衆衛生雑誌*, 63(3), 101-111.
- Kolb, D.A. (1984). *Experiential learning: experience as the source of learning and development*, Englewood Cliffs : New Jersey.
- 厚生労働省(2002). *地域保健従事者の資質向上に関する検討会報告書*, <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2003/07/s0715-2b.html> (2015年5月5日アクセス可能)
- 厚生労働省(2003a). *地域における保健師の保健活動指針*, 平成15年10月10日付け健発第1010003号.

- 厚生労働省(2003b). 新任時期における地域保健従事者の現任教育に関する検討会報告書.  
[http://www.wam.go.jp/wamappl/bb14gs50.nsf/0/49256fe9001ace7b49256ec500224768/\\$FILE/siryou.pdf](http://www.wam.go.jp/wamappl/bb14gs50.nsf/0/49256fe9001ace7b49256ec500224768/$FILE/siryou.pdf) (2015年5月5日アクセス可能)
- 厚生労働省(2004). 新任時期の人材育成モデルプログラム作成事業検討会報告書.
- 厚生労働省(2005). 新任時期の人材育成プログラム評価検討会報告書,  
[http://www.jpha.or.jp/jpha/suishin/shinninjiki/report\\_shinninjiki.pdf](http://www.jpha.or.jp/jpha/suishin/shinninjiki/report_shinninjiki.pdf) (2015年5月5日アクセス可能)
- 厚生労働省(2007). 指導者育成プログラムの作成に関する検討会報告書.  
[http://www.wam.go.jp/wamappl/bb13GS40.nsf/0/8ba2fa45e1b771634925732200168cae/\\$FILE/20070725\\_1haifu2.pdf](http://www.wam.go.jp/wamappl/bb13GS40.nsf/0/8ba2fa45e1b771634925732200168cae/$FILE/20070725_1haifu2.pdf) (2015年5月5日アクセス可能)
- 厚生労働省(2011). 新人看護職員研修ガイドライン～保健師編～,  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuu/oshirase/dl/130308-3.pdf> (2015年4月10日アクセス可能)
- 厚生労働省(2012). 地域保健対策の推進に関する基本的な指針の一部改正について(平成24年厚生労働省告示第464号) <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000050854.pdf> (2015年4月10日アクセス可能)
- 厚生労働省(2014). 保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 中間とりまとめ  
<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000069313.pdf> (2016年5月13日アクセス可能)
- 厚生労働省(2016). 保健師に係る研修のあり方等に関する検討会 最終取りまとめ  
<http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10901000-Kenkoukyoku-Soumuka/0000120070.pdf> (2016年8月17日アクセス可能)
- Larsen, R., & Zahner, S., J. (2011). The impact of web-delivered education on preceptor role self-efficacy and knowledge in public health nurses. *Public Health Nursing, 28* (4), 349-356.
- 蒔田寛子, 仲村秀子, 鈴木知代, 他(2012). 新任期保健師の個別支援能力向上を目的とした研修の評価家族看護に焦点をあててー, *豊橋創造大学紀要, 16*, 93-103.
- 松尾睦(2008). *経験からの学習 プロフェッショナルへの成長プロセス*, 東京: 同文館出版, pp177-178.
- McInnes, E. (2015). A Preceptorship Model for Health Visiting. *Community Practitioner*,

- 88(10). 46-49.
- Meyer, J. P. & Allen, N. J. (1997). *Commitment in Workplace*, Sage Publication.
- Mezirow, J. (1991). *Transformative Dimensions of Adult Learning*, Jossey-Bass:  
New Jersey / 金澤睦, 三輪健二監訳(2012). *おとなの学びと変容—変容的学習とは何か*,  
鳳書房: 東京.
- Mezirow, J., Talor, E. W. (2009). *Transformative Learning in Practice: Insights from  
Community, Workplace, and Higher Education*, 7-8, San Francisco, CA: Jossey-Bass.
- 門間晶子(2000). 保健婦のエンパワーメントの構造と規定要因の分析. *日本看護科学会  
誌*, 20(2), 11-20.
- Moore, M. L. (2009). Developing the Preceptorship Evaluation Survey. A Multifaceted  
Approach Including Cognitive Interviews. *Journal for Nurses in Staff Development*,  
25(5), 249-253.
- Morris, A. H., Faulk, D. (2007). Perspective Transformation: Enhancing the  
Development of Professionalism in RN-to-BSN Students. *Journal of Nursing  
Education*, 46(10), 445-251.
- Morris, A. H., Faulk, D. (2012). *Transformative learning in nursing. A Guide for nurse  
educators*, Springer Publishing Company: New York.
- 村松照美, 渡辺勇弥(2008). 市町村新任保健師と熟練保健師の対話リフレクションの意味,  
*山梨県立大学看護学部紀要* 10, 49-58.
- 永江尚美(2012). 平成 23 年度 地域保健総合推進事業 中堅期保健師の人材育成に関する  
ガイドラインおよび中堅期保健師の人材育成に関する報告書, 財団法人 日本公衆衛  
生協会, [http://www.nacphn.jp/03/pdf/H23\\_nagae.pdf](http://www.nacphn.jp/03/pdf/H23_nagae.pdf) (2016 年 4 月 20 日アクセス可  
能)
- 難波峰子, 二宮 一枝, 山野井尚美, 富田早苗, 矢庭さゆり(2009). 市町村保健師におけるメ  
ンタリング尺度作成と職務満足に関連. *インターナショナル Nursing Care Research*, 8  
(4), 27-35
- 根岸薫, 麻原きよみ, 柳井晴夫 (2010). 「行政保健師の職業的アイデンティティ尺度」の開  
発と関連要因の検討. *日本公衆衛生雑誌*, 57(1), 27-38.
- 日本看護協会(2014). 平成26年度 厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業 保健師の活  
動基盤に関する基礎調査報告書,

<http://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/senkuteki/2015/26-katsudokiban.pdf>

(2015年6月20日アクセス可能)

小川智子, 中谷久恵(2012). 行政保健師の職務への自信とその影響要因. *日本公衆衛生雑誌*, 59(7), 457-465.

Phillips, S., Tapping, J., Oom, A., Marks-Maran, D., & Godden, R. (2013). A preceptorship programme for health visitors and school nurses: A pilot study. *Community Practitioner*, 86(1), 18-22.

岡本玲子, 塩見美紗, 鳩野洋子, 岩本里織, 中山貴美子, 尾島俊之, 他(2007). 今特に強化が必要な行政保健師の専門能力. *日本地域看護学会誌*, 9(2), 60-67.

岡本玲子, 岩本里織, 塩見美抄, 他(2010). 保健師の専門性発展力尺度の開発と信頼性・妥当性の検証. *日本公衆衛生雑誌*, 57(5), 355-365.

大倉美佳, 野呂千鶴子, 荻田美穂子, 他(2011). 行政分野で働く保健師のキャリア志向尺度の開発および基本属性との関連. *日本公衆衛生雑誌*, 58(12), 1026-1039.

小川智子, 中谷久恵(2012). 行政保健師の職務への自信とその影響要因. *日本公衆衛生雑誌*, 59(7), 457-365.

小塩真司(2012). 研究事例で学ぶ SPSS と AMOS による心理・調査データ解析, 東京図書: 東京.

Phillips, S., Tapping, J., Oom, A., Mark-Maran, D., Godden, R. (2013). A preceptorship programme for health visitors and school nurses; a pilot study. *Community Practitioner*, 86(1), 18-22.

Polit, D. F., Beck, T. C. (2004). *Nursing Research :Principles and Methods, 7th ed.,* Lippincott Williams & Wilkins: *Philadelphia, PA*, 近藤潤子監訳(2011): *看護研究 原理と方法*, 医学書院: 東京.

Robert F. D. (2011). *Scale Development, 3rd ed.,* SAGE Publications.

佐伯和子, 和泉比佐子, 宇座美代子, 高崎郁恵(2003). 行政機関に働く保健師の専門職務遂行能力の測定用具の開発. *日本地域看護学会誌*, 6(1), 32-39.

佐伯和子, 和泉比佐子, 宇座美代子, 他(2004). 行政機関に働く保健師の専門職務遂行能力の発達 経験年数群別の比較. *日本地域看護学会誌*, 7(1), 16-22.

佐伯和子, 大野昌美, 大倉美佳, 和泉比佐子, 宇座美代子, 横溝輝美, 他(2009a). 地域保健分野における保健師育成の OJT に対する指導者の意識と組織体制 新任者教育の実践

- を通して, *日本公衆衛生雑誌*, 56(4), 242-250.
- 佐伯和子, 河原田まり子, 和泉比佐子, 他(2009b). OJT での人材育成を通しての現任教育を推進する職場の組織育成, *日本地域看護学会誌* 11 (2), 52-58.
- 佐伯胖(1995). 第 5 章 学びつづける存在としての人間, 「学び」の構造, 東洋館出版社: 東京, 163-220.
- 櫻井茂男(2009). 自ら学ぶ意欲の心理学—キャリア発達の視点を加えて, 有斐閣: 東京, 37-58.
- 佐々木幾美(2012). 理論解説 プリセプターシップをめぐる問題解決への試み—事例解説に用いた理論について. 井部俊子編. *プリセプターシップ 育てることと育つこと*, ライフサポート出版: 神奈川, pp1-36.
- 関美雪, 山田芳子, 森田輝, 他(2007). 埼玉県・さいたま市における保健師人材育成システムの構築 保健師人材育成プログラムの開発に焦点を当てて, *埼玉県立大学紀要* 8, 125-131.
- 関美雪, 山田芳子, 嶋津多恵子, 他 (2008). 埼玉県・さいたま市における保健師人材育成システムの構築 保健師人材育成プログラムの活用についての検討, *埼玉県立大学紀要* 9, 41-45.
- 嶋津多恵子(2011). 保健師がプリセプターの役割を担うことによる学び—自身と組織の変革, *聖路加看護大学修士論文*.
- Shimazu T., Asahara K. (2013). What Do Public Health Nurses (PHNs) Learn When They Become Preceptors for Novice PHNs? , *International Collaboration for Community health nursing Research (Edinburgh, UK)*.
- 嶋津多恵子, 麻原きよみ.(2014). 保健師がプリセプターの役割を担うことによる認識の変化, *日本看護科学学会誌*, 34 (1), 330-339.
- 塩見美抄, 岡本玲子, 岩本里織, 松田宣子(2008). 事業・社会資源の創出に関する保健師のコンピテンシー尺度開発のための尺度項目精選. *神戸大学医学部保健学科紀要*, 23, 79-88.
- 塩見美抄, 岡本玲子, 岩本里織(2009). 事業・社会資源の創出に関する保健師のコンピテンシー評価尺度の開発 信頼性・妥当性の検討. *日本公衆衛生雑誌*, 56 (6), 391-401.
- Shone D.A. (1983). *The Reflective Practitioner: How Professionals Think in Action*. Basic Books, 柳沢昌一, 三輪健二監訳. (2007). 省察的実践とは何か: プロフェッショナル

- の行為と思考, 鳳書房: 東京.
- 鈴木竜太(2002). *組織と個人 キャリアの発達と組織コミットメントの変化*, 白桃書房: 東京, 163-189.
- 鈴木竜太(2007). 大卒ホワイトカラーにおける組織を背負う意識に関する実証研究, *国民経済雑誌*, 197(3), 57-73.
- 鈴木由里子, 田高悦子(2014). 行政保健師の施策化能力評価尺度の開発. *日本公衆衛生雑誌*, 61(6), 275-285.
- 谷村千華, 森本美智子, 荻野浩(2014). 変形性関節症患者のセルフケア能力尺度の開発. *日本看護科学会誌*, 34, 226-234.
- 豊田秀樹(2013). *共分散構造分析 Amos 編*. 東京: 東京図書, 64-69.
- 対馬栄輝(2013). *SPSS で学ぶ医療系多変量データ解析*, 東京図書株式会社: 東京, pp61, 184.
- Tashiro, J., Shimpuku, Y., Naruse, K., Maftuhah, & Matsutani, M. (2013). Concept analysis of reflection in nursing professional development. *Japan Journal of Nursing Science*, 10(2), 170-179. doi:10.1111/j.1742-7924.2012.00222.x
- 上田泉, 佐伯和子, 河原田まり子, 和泉比佐子, 関美雪 (2007). 保健師指導者の人材育成におけるスタッフへのマネジメントの実態と属性の関連, *北海道公衆衛生学雑誌*, 20(2), 78-84.
- 横溝輝美, 和泉比佐子, 佐伯和子, 他 (2005). 中堅指導者の新任者教育に関する継続教育プログラムの評価(第2報) 継続教育プログラムに参加した中堅指導者の認識から, *北海道公衆衛生学雑誌*, 18(2), 142-148.
- 吉岡京子(2014). 日本の行政保健師による事業化・施策化に関する文献レビュー—2001年から2013年に発表された文献に焦点を当てて—, *日本地域看護学会誌*, 16(3), 4-12.
- Woolnough, M. H., Davidson, J. M., Fielden, L. S. (2006). The experiences of mentors on a career development and mentoring programme for female mental health nurses in the UK National Health Service, *Health Serv. Manage. Res.*, 19(3), 186-196.
- 柳井晴夫, 井部俊子(2012). *看護を測る—因子分析による質問紙調査の実際—*, 朝倉書店: 東京, p25.